

平成30年5月18日

起業支援ファンド「ヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合」

に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：高田坦史）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズを無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として4億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『ヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合』（以下、「本組合」）は、未病産業・最先端医療産業など今後の成長が期待されるヘルスケア分野の産業創出及び社会的課題の解決につながるベンチャー企業を支援することを目的とするファンドです。

引き続き中小機構では、全国9ヶ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<中小機構について>

中小企業基盤整備機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として様々な中小企業支援を行う経済産業省所管の独立行政法人です。全国9ヶ所の地域本部を拠点として、中小企業の事業活動の活性化に向け、創業や新事業展開、販路開拓、海外展開、セーフティネットを含む経営基盤の強化などの中小企業の様々な課題に対し、経営相談、研修、共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課（秋吉、坂本）

住所：〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

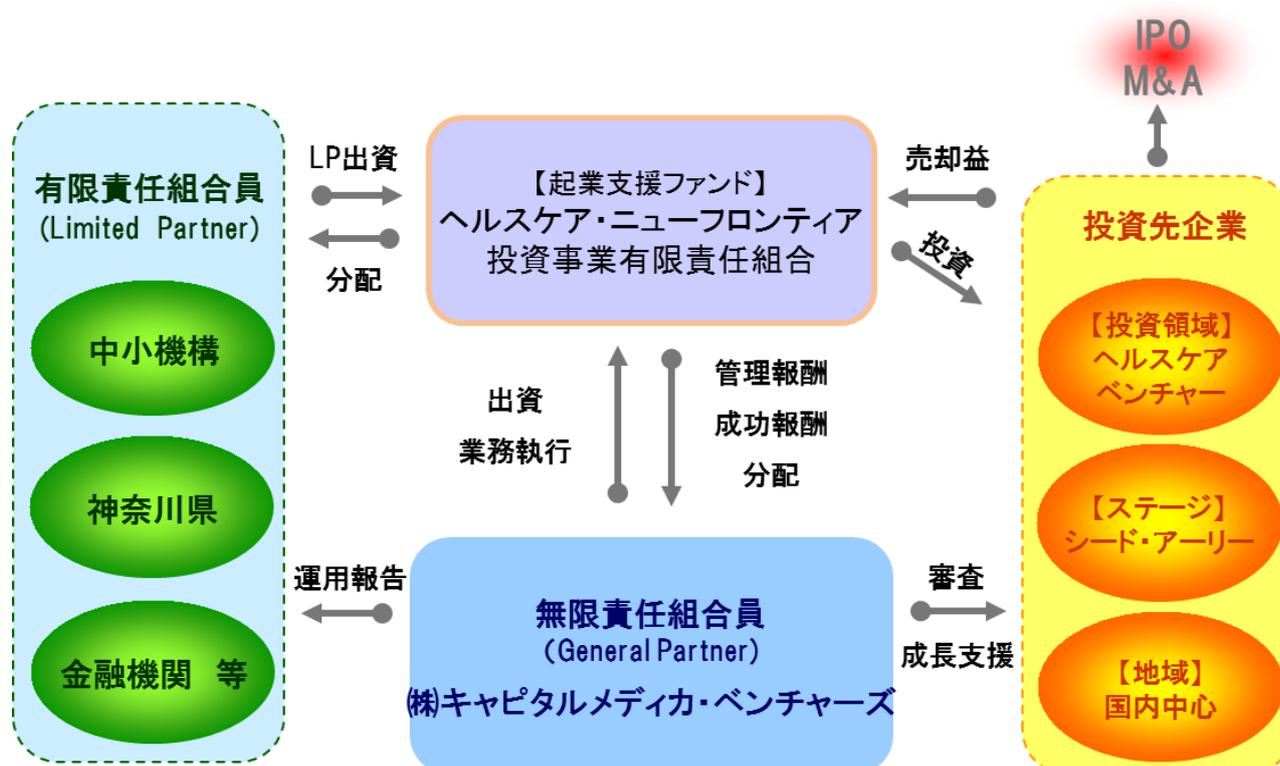
電話： 03 - 5470 - 1673（ダイヤルイン）

ホームページ： http://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/index.html

◆「ヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合」の概要

- ヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合は、株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズを無限責任組合員として、平成30年3月に設立された投資ファンドです。
- 株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ（所在地：東京都港区、代表取締役：青木武士氏）は、病院や高齢者施設を運営支援する株式会社キャピタルメディカ（所在地：東京都港区、代表取締役：古川淳氏）の100%子会社として設立された、ヘルスケア領域に特化した投資会社です。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

<http://www.smrj.go.jp/doc/sme/kigyosien.pdf>

中小機構ファンド事業出資実績

<http://www.smrj.go.jp/doc/sme/fundjisseki28fy.pdf>